

LGBTQ など全てのマイノリティを応援する団体へ売上の一部を寄付

Yogibo Zoola Pride Edition

2022年4月19日(火)より販売開始

快適すぎて動けなくなる魔法のソファ「Yogibo」を運営している株式会社ウェブシャーク（大阪市中央区／代表取締役 木村誠司）は、夏のアウトドアに人気の耐水性に優れた Zoola シリーズから新しいラインナップとして「Yogibo Zoola Pride Edition（ヨギボーズラブライドエディション）」を2022年4月19日（火）より、公式オンラインストア及び全国の Yogibo Store にて販売開始します。なお、Yogibo Zoola Pride Edition の売上の一部を LGBTQ など全てのマイノリティを応援する団体「一般社団法人 Get in touch」に寄付いたします。



NEW
Pride
Yogibo Zoola Pride Edition

まげごぜの社会をめざす
Get in touch!
— 一般社団法人 Get in touch —

Yogibo Zoola Pride Editionの売上から5%を
LGBTQを応援する団体に寄付いたします。

「Yogibo Zoola Pride Edition」は、LGBTQ の“プライド”を示す6色（赤、オレンジ、黄色、緑、青、紫）のレインボーカラーのカバーとなっております。耐水性に優れた Zoola シリーズのカバーを採用しているため、アウトドアシーンやプールサイド等でもご使用いただけます。

また、当社は企業理念である“ストレスのない社会を実現する”ために、本商品を通じて LGBTQ をはじめ全てのマイノリティを応援する活動を推進してまいります。今回、寄付先として選定させて頂いた一般社団法人 Get in touch は、俳優の東ちづるさんが代表理事を務め、さまざまな創作活動および表現活動を通じて、誰もがそれぞれの個性を生かして豊かな人生を創造できる共生社会の実現をめざすボランティア団体です。Get in touch の持続的な活動を支援すべく、対象商品の売上の一部を寄付するという献金としての支援だけでなく、今後様々な取り組みを実施してまいります。その第一歩として、まずはアジア最大級のLGBTQ 関連イベントであり「性」と「生」の多様性を祝福する祭典「東京レインボープライド※」（開催期間：4月22日～25日）に出展する「Get in touch ブース」へ Yogibo ビーズソファを物品提供し、イベント来場者への啓蒙活動を実施いたします。

※東京レインボープライドの概要はこちら：<https://tokyorainbowpride.com>

Yogibo Zoola Pride Edition販売店舗

オンライン：公式オンラインストアなど各種オンラインストア全店舗

店舗：全国の Yogibo Store（<https://yogibo.jp/store>）

※旗艦店（御堂筋本町店、銀座1丁目柳通り店、名古屋栄店）では Premium シリーズも販売

Yogibo Zoola Pride Edition

ヨギボープライドエディション



※Yogibo Zoola Pride Edition 商品イメージ

■Zoola Pride Edition 展開カテゴリー

スタンダードシリーズ		プレミアムシリーズ	
Yogibo Zoola Max Pride Edition	¥36,080	Yogibo Zoola Max Premium Pride Edition	¥60,280
Yogibo Zoola Short Pride Edition	¥31,790	Yogibo Zoola Short Premium Pride Edition	¥53,680
Yogibo Zoola Drop Pride Edition	¥30,690	Yogibo Zoola Drop Premium Pride Edition	¥51,480
Yogibo Zoola Lounger Pride Edition	¥26,180	Yogibo Zoola Lounger Premium Pride Edition	¥42,680
Yogibo Zoola Support Pride Edition	¥17,380	Yogibo Zoola Support Premium Pride Edition	¥29,480

※商品価格は全て税込表記

一般社団法人Get in touch について

2011年に活動スタートし、2012年に法人化。俳優の東ちづらが設立。アートや音楽、映像、舞台などのエンターテインメントを通じて、だれも排除しない「まげこぜの社会」を目指し活動している。4月2日世界自閉症啓発デーを「WarmBlueDay」と命名し、企業・自治体などに「東京を青く染めよう」と呼び掛ける「WarmBlueキャンペーン」を展開するほか、マイノリティパフォーマーが集結する舞台「月夜のからくりハウス～まげこぜ一座～」や、LGBTQのリアルな声を集めた映画「私はワタシ over the rainbow」、障害者アーティストのアート作品を社会とつなげる「MAZEKOZEアート」など、コンテンツ多数。生きづらさを抱える人たちとのトーク＆グループセッション「生きづらさダヨ！全員集合！」、「スナック★げっと～チイママちづる～」などもYouTube配信中。

一般社団法人Get in touch 公式サイトはこちら：<https://www.getintouch.or.jp/>

まげこぜの社会をめざす



一般社団法人 Get in touch

Get in touch 理事長 東ちづる 様コメント

企業の「三方よし」は、「売り手よし、買い手よし、社会によし」です。この「社会によし」は、企業の社会貢献です。この度、YogiboさんがGet in touchとつながって頂けたことは、私たちの活動の、たくさんの人の、社会の、大きな希望です。

Yogiboさんのソファ同様、温かな支援に包まれ、癒されながら、共に「まげこぜの社会」をめざしたいと意気込んでいます。私たちの目標は、解散です。ぜひそれまでのお付き合いをよろしくお願いいたします！

Yogibo について

ビーズソファをはじめインテリア家具・生活雑貨などリラックスアイテムを取り扱うライフスタイルブランド。

Yogibo のビーズソファは従来型のビーズクッションとは異なり、1 つでベッド・ソファ・リクライニングチェアなど、用途に合わせて形状を自由に変化させることができます。デザイン性も高い最先端のインテリアとして、ご自宅だけでなくホテルや温泉旅館、キャンプやグランピング施設、オフィスでのビジネスシーンなど、様々な場所で活用頂いています。現在、世界 8 ヶ国で展開しております。

Yogibo は「Yogibo Racing」として『Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS』への参戦が決定いたしました。また、日本初の女性プロサッカーリーグ「WE リーグ」、プロ e スポーツチーム「REJECT」や日本初開催のアクションスポーツ大会「X Games Chiba 2022」などへの協賛を行っております。さらに聴覚や視覚など感覚過敏の症状がある人でも安心して落ち着いた環境でスポーツ観戦を楽しむことができる「センサリールーム」のプロデュース・普及活動、被災地への支援活動や持続的な社会課題の解決を共に目指す「TANZAQ (タンザク)」プロジェクトなど、社会への貢献を通して“ストレスのない社会を実現する”ことを目指し活動しております。



Yogibo Racing 2022 参戦車両



プロeスポーツチーム「REJECT」



安心して観戦できる「センサリールーム」



日本初開催のアクションスポーツ大会「X Games」



日本初の女性プロサッカーリーグ「WEリーグ」



持続的な社会課題解決を目指す広告「TANZAQ」

会社概要

商号：株式会社ウェブシャーク

代表者：代表取締役 木村 誠司

所在地：〒541-0048 大阪市中央区瓦町3丁目 6-5 銀泉備後町ビル 2F

設立：2002年2月1日

事業内容
 ・快適すぎて動けなくなる魔法のソファ「Yogibo」の運営 <http://yogibo.jp>
 ・世界初エッグウィッチ専門店「ドン・ウォーリー・エッグウィッチ」の運営 <http://eggwich.jp>
 ・持続的な社会課題解決を目指す広告「TANZAQ(タンザク)」 <http://tanzaq.jp>